

クリーン・キャンパス・21

取り組みの概要

道路や公園等地域の美化を維持するため、対象地域を「養子」、美化活動に努めるボランティア団体を「クリーンファミリー（里親）」として「養子縁組」に例え、各団体が子供を育てるように愛情を持って地域美化を行い、それを行政がサポートします。民間主導の実行委員会形式で事業を実施しています。

協働の きっかけ

公共空間や繁華街等でのごみのポイ捨て等による散乱行為が目立ち、各自治体で「ポイ捨て禁止条例」の制定が行われているが、罰則規定を盛り込んでも効果が上がらない現状があります。そこで「自分たちのまちは自分たちの手で美しく」との思いを確立し、地元企業や地域住民の力を原動力とし、行政がサポートしていく市民協働のしくみ「クリーン・キャンパス・21」を導入し、「どこよりも美しいまち」を目指しています。

環境課



市民、町内会、 市民団体、企業

・行政ならではの情報収集・発信力

強み

・各地域の実情に合わせた団体ごとの
細やかな取り組み

・活動費の支援

役割

・清掃活動の実施

協働の 成果

現在「クリーン・キャンパス・21」の活動エリアは「中央公園エリア」「公園大通エリア」など13ヶ所あり、その活動の輪は広がってきており、地域の美化活動に対する市民の意識の高まりが見られます。

協働のポイント

活動エリア内では、ごみの散乱は減少しているものごみのポイ捨ては後を絶たず、マナーの向上を目指し地道に活動を続ける必要があります。



市内13箇所で、多くの
クリーンファミリーが活動しています。

決められた地域周辺の
企業等がクリーンファミリーとなり、
各自計画的に（月1回程度）
清掃活動を実施しています。

期間は5月～10月で、年2回の全
体清掃にはクリーンファミリー以外
の市民も大勢参加しています。

